

シェイクスピアと音楽〈第7回〉 〈シェイクスピアの劇的新世界を聴く(シリーズII)〉 生演奏とシェイクスピア四大悲劇の劇的朗読をとおして

講座内容

シェイクスピア作品を、読む文学としてではなく、聴く戯曲として味わい、関連音楽も鑑賞する講座。シェイクスピア劇原語上演歴52年を有する講師によるドラマティックリーディング(劇的朗読)の実演をとおして、受講者は原語セリフの持つ音楽的美しさを実感し、シェイクスピアの劇的新世界を感動をもって体験できるでしょう。今回も音楽家2名をゲスト講師に迎え、生演奏による音楽も鑑賞する。加えて舞台上演実話を通して、読書によってだけでは感得困難な、演劇の魅力をも感じられるでしょう。春学期は、シェイクスピア四大悲劇の『ハムレット』と『リア王』を取り上げましたので、今回の秋学期は(その2)としてそのうちの『オセロー』と『マクベス』にフォーカスしてその魅力の核心に迫ります。

期 間	2月1日	受講料	午前・午後とも受講する場合 5,000円 午前(座学)のみ受講する場合 3,500円 午後(コンサート)のみ受講する場合 2,500円
曜 日	土曜日	定 員	50名
時 間	①10:30~12:00 ②13:00~14:30	会 場	横浜・金沢八景キャンパス ①午前の部:教室 ②午後の部:チャペル
回 数	全2回(同日の午前・午後)	持ち物	筆記用具
教 材	講師の方で用意し、当日に会場で配布します。		
備 考	〔推薦参考図書〕松岡和子訳『オセロー』、『マクベス』ちくま文庫。荒井良雄、瀬沼達也他編著『シェイクスピア名セリフ集』朝日出版社。河合祥一郎編著『あらすじで読むシェイクスピア全作品』祥伝社。		

講座スケジュール

回数	日 程	内 容
1	2月1日(土) ①午前	「シェイクスピア作品のセリフの音楽性」と題してセリフの劇的朗読・解説 〔第1回: 10:30~12:00(90分)〕瀬沼達也講師による「シェイクスピア作品のセリフの音楽性」と題し、セリフの劇的朗読を交えてシェイクスピア作品の魅力について解説する。(『オセロー』と『マクベス』の登場人物のセリフの劇的朗読と解説を含む)
2	2月1日(土) ②午後	シェイクスピアの四大悲劇にまつわる音楽の生演奏と解説による「シェイクスピアと音楽」の魅力の鑑賞 〔第2回: 13:00~14:30(90分)〕瀬沼達也講師による『オセロー』と『マクベス』の解説と劇的朗読、早川幸子講師による解説とパイプオルガン、ピアノ、笙の演奏、村田望講師による解説と歌唱。

講師紹介



瀬沼 達也(せぬま たつや)

シェイクスピアを愛する愉快的仲間たちの会(SAYNK)代表

(SAYNK企画: 10年でシェイクスピア全戯曲レクチャー&日英語朗読劇完遂企画)代表・講師・演出・俳優。本学キリスト教と文化研究所客員研究員。シェイクスピア劇演出家。シェイクスピア劇関連作品劇作家。笑い コーモア研究者。R.H.プライス記念第5回山茶花クラブ賞受賞(2012年)。2019年度燦葉会基金(関東学院大学)教職員顕彰受賞(2020年)。



早川 幸子(はやかわ ゆきこ)

本学チャペルコンサートオルガニスト

東京藝術大学オルガン科卒。同大学大学院修士課程修了。ドイツ・ハノーファー国立演劇音楽大学オルガン科を卒業後、教会音楽科で学ぶ。関東学院大学およびフェリス女学院中高オルガニスト。ソロ、アンサンブル、後進の指導を中心に、笙やリードオルガン、アコーディオンにも活動の場を広げている。(一社)日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会各会員。



村田 望(むらた のぞみ)

歌/Vocal

国立音楽大学声楽科卒業。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部、京都フランス音楽アカデミー修了。第2回フランス音楽コンクール入賞。宗教曲のソリストからオペラ・ミュージカル出演まで幅広い舞台経験を持つ。また音楽活動と共にフリーアナウンサーとしてテレビ番組(NNS系列「心のともしび」の聞き手を長年務め、現在鎌倉FM「クラシック音楽への誘い」のパーソナリティ、音楽会・イベントの司会、ナレーターとして語りの分野でも活躍。